

各校の様子 ～峰山小学校～

峰山高校生による「TANGO子ども未来プロジェクト」出前講座

10月31日(火)に峰山小学校の5年生が峰山高校機械創造科の生徒によるプログラミングについて学ぶ出前講座を受けました。レゴで作ったロボットの車にはプログラミングが仕込まれており、速さを変えることができます。速すぎてもコースの黒い線から脱線してしまうので、競争に勝つには丁度よい速さを追求しなくてはなりません。高校生が小学生の考えを引き出しながら、“これなら勝てる”という速さを設定しレースに臨みました。ロボットに組み込まれたプログラミングの構造をゲームを通して学びました。5年生の子ども達は「高校生になったら勉強も難しくなるけど、こんなこともできるようになるんだ。」と憧れのまなざしで高校生を見つめていました。“小学生と高校生が学習で繋がる”素敵な時間となりました。

高校生の自己紹介から始まりました。「ニックネームで呼んでください。」と一気に距離が縮まります。これから始まるレースのルール説明を聞き、班についてくれた高校生と一緒に作戦を練ります。



このロボットにはセンサーが付いていて黒いレーンを走ります。線から脱線しないように速さを考えてください。



どれくらいの速さにする？



う～ん。この速さだと脱線しちゃうなあ。



わ～。追いつかれる～。
頑張れ！がんばれえ！



最後に峰高生がどのような学習をしているのか、学校紹介の説明もありました。最後に一緒に写真撮影をしました。